

高濃度の放射性セシウムが含まれる可能性のある堆肥等の利用・生産・流通の自粛について

福島原発事故（平成 23 年 3 月 11 日）の影響で水田に放置された稲わらから高濃度の放射性セシウムが検出されたため、これらを給餌された牛のふん尿やふん尿から生産された堆肥等に高濃度の放射性セシウムが移行する可能性があります。このことから堆肥等の利用・生産・流通の自粛について農林水産省から要請がありましたので下記の項目について適切な対応をお願いします。

★堆肥について

福島原発事故後に排出された牛のふん尿（敷料を含む）を有償無償にかかわらず譲渡しないで下さい。また、これを原料とした堆肥の生産・利用をしないで下さい。

事故後に収集された稲わら，麦かん，樹皮（堆肥用に限る。），落ち葉，雑草等について有償無償にかかわらず譲渡しないで下さい。これらを原料とした堆肥の生産・利用をしないで下さい。

牛ふん尿，稲わら，麦かん等を原料として事故前に生産された堆肥であっても，事故後に，野外に放置された堆肥を利用しないで下さい。

※事故後に排出された牛ふん尿はすべて対象になります。

★わらマルチ等について

福島原発事故後，野外に放置していた稲わら，麦かん，樹皮，落ち葉，雑草等は園芸作物等のマルチ資材や土壌改良資材として利用しないで下さい。

自粛対象となる原料

- ・事故後排出された牛ふん尿
- ・事故後収集された稲わら，麦かん
樹皮，落ち葉，雑草等

自粛対象となる堆肥

- ・自粛対象となる原料を使用した堆肥
- ・事故後野外に放置されていた堆肥

国から堆肥中の放射性セシウムの基準が示されるまで，適切に保管して下さい。

問い合わせ先	担当	電話
宮城県 地方振興事務所 農業振興部	松戸，齋藤	0 2 2 9 - 9 1 - 0 7 1 7
宮城県 家畜保健衛生所	西川，安達	0 2 2 9 - 9 1 - 0 7 2 9
宮城県 農業改良普及センター	小室，青木	0 2 2 9 - 9 1 - 0 7 2 6
農林水産部 畜産課 宮城県 農産園芸環境課	及川，半澤 畑中，鹿野	0 2 2 - 2 1 1 - 2 8 5 2 0 2 2 - 2 1 1 - 2 8 4 6